

香川県保険医協会主催 医科歯科合同セミナーのご案内

生活を支える医療を目指して

～誤嚥性肺炎について学ぶ 機序・予防法・対応法～

日時：2020年**9月3日**（木）18：00～20：30

会場：高松シティホテル（高松市亀井町8-13）

参加費：会員・スタッフ **無料** 未入会員：5,000円

定員：30名



講師：下村隼人先生

しもむら歯科医院 院長
（歯科医師）
徳島大学歯学部歯学科卒業
香川県口腔機能療法研究会
下村組 主宰



講師：中村隆一郎先生

訪問看護ステーションQちゃん
（看護師）

座長：田中眞治先生（生協みき診療所 所長）

【講演内容】

◆講義

- ・誤嚥性肺炎とは？
- ・誤嚥性肺炎の予防法と嚥下評価の実際

◆実習

- ・肺炎に対して有効的な体位ドレナージやハフイング法
—呼吸リハビリテーションを含めて—

【抄録】

在宅診療の需要は日に日に多くなっており、在宅には様々な理由で在宅療養を受けられている方がいらっしゃいます。

私は訪問歯科専門の歯科医師として活動する中でその中でも「食べる事」に関する要望が多いような気がします。口から食べる事の価値・大切さはメディア等で取り上げられそのことが経口摂取に関するニーズが高まってきているようにも思えます。

ただし、経口摂取が時としてその方に負担を強いる場合があります。例えば嚥下障害がある方にとって経口摂取を行う場合「誤嚥性肺炎」のリスクを伴います。

勿論、「適した嚥下評価の下、適した訓練」が望ましいですが、やはり肺炎のリスクはあるのではないのでしょうか。在宅診療においても胸部を聴診しドレナージするスキルは必須と考えます。

今回のセミナーでは誤嚥性肺炎の事を知り、予防法を行うことで極力リスクを抑え、肺炎の兆候がみられたら正しく対応できるよう、講義と実習を通してお伝えできればと思います。

「食べる事を支えること」に携わっている方々の力になれば幸いです。

お申込みは香川県保険医協会へFax下さい

087-802-1336



病院名	ご住所	TEL	fax
ご氏名			